年間授業計画 様式例

小平　高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　地理歴史　　科目 日本史研究

教　科：地理歴史　　科　目：日本史研究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　H　組

使用教科書：（『詳説日本史』山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解する。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色などを活用して多面的・多角的に考察しする。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする。

科目　日本史研究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解している。	日本の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意義や特色などを、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察することができる。	日本の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、主体的に探究しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	近代国家の成立	・プリント ・グループワーク 等	【知識・技能】 近世から近代への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代の日本と世界に関わる諸事象について，追究しようとしている。	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	近代国家の展開	・プリント ・グループワーク 等	【知識・技能】 近世から近代への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 国民国家と政治参加に関する資料から政治と国民について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代の日本と世界に関わる諸事象について	○	○	○	14
	近代の産業と生活	・プリント ・グループワーク 等	【知識・技能】 近代の産業と民衆生活の関係に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 近現代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代の日本の産業と生活に関わる諸事象について，追究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	恐慌と第2次世界大戦	・プリント ・グループワーク 等	【知識・技能】 度重なる恐慌の時代から第2次世界大戦勃発までの経緯を理解している。 【思考・判断・表現】 恐慌と第2次世界大戦の勃発が日本と世界に与えた影響多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 第二次世界大戦の日本と世界に関わる諸事象	○	○		20
	定期考査			○	○		1
	占領下の日本 激動する世界と日本	・プリント ・グループワーク ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係について理解している 【思考・判断・表現】 戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身との関わりをふまえて振り返るとともに	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3学期	大学入試を使った実践演習	・大学入試の過去問題					1
							合計 85